

教生第 3 9 0 号
令和 7 年 7 月 2 日

各 位

千葉県教育庁教育振興部生涯学習課長
(公印省略)

令和 7 年度「企業における家庭教育支援講座」について（依頼）

日頃、家庭・学校・地域が一体となって子供たちを育てる環境づくりに御協力いただき、感謝申し上げます。

昨今、核家族化や地域社会とのつながりの希薄化等を背景として、子育ての悩みや不安を抱えたまま保護者が孤立してしまう等、家庭教育が困難な現状が指摘されています。

そこで、千葉県教育委員会では、家庭教育支援事業の 1 つとして、学ぶ機会や時間の確保が難しい保護者の方等を対象に、企業等の社員研修の機会を活用して、講座を開催し、家庭教育の重要性等を啓発する事業を行っています。

家庭教育支援講座を開催することは、「職場の中で家庭教育について学ぶことができる」、「従業員の家庭が安定することで、勤労意欲の向上につながる」等、多くの利点が考えられます。

つきましては、会員様に実施要項及び募集案内（チラシ）を配付していただき、本講座を周知くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

【担当】

千葉県教育庁教育振興部生涯学習課
学校・家庭・地域連携室 武藤・杉下・須長
TEL：043-223-4069
E-Mail：kysho2@mz.pref.chiba.lg.jp

令和7年度 企業における家庭教育支援講座 実施要項

1 趣旨

普段から、家庭教育について学ぶ機会や時間がとれない働く父親や母親などを対象に、家庭教育の重要性を啓発するため、企業等の社員研修の場を利用した「家庭教育支援講座」を実施する。また、企業等が独自に講座を開催できるようモデルをつくり、企業における家庭教育支援講座が県内で広く行われるよう推進する。

2 主催

千葉県教育委員会

3 対象

本事業の趣旨を理解し、実施を希望する県内の企業・事業所等

4 開催日時及び会場

企業等が希望する日時のうち、千葉県教育委員会と調整して決定する。
期間は概ね10月～2月までとする。また、会場については企業の会議室等とする。

5 申込み

生涯学習課担当まで「ちば電子申請サービス」にて申し込む。

期日 7月3日（木）～9月30日（火）

※実施については、10名以上の参加者にて、先着5企業まで。

二次元コード



「ちば電子申請サービス」は二次元コードあるいは下記URLから御利用いただけます。

https://apply.e-tumo.jp/pref-chiba-u/offer/offerList_detail?tempSeq=46835

6 講師及び報償費

企業等の希望するテーマに応じ、千葉県教育委員会が講師を選定、依頼、派遣する。
また、家庭教育支援講座の講師に係る報償費は、別表1の範囲内で別に定める。

7 実施報告書の提出

家庭教育支援講座を実施した企業等の長は、講座の終了後、実施報告書（別記様式）を千葉県教育庁教育振興部生涯学習課長に提出するものとする。

8 その他

この要項に定めのない事項及び事業内容の変更等については、千葉県教育庁教育振興部生涯学習課と協議するものとする。

別表1

「家庭教育支援講座」講師に係る報償費

項 目	単 価
講師謝礼金	15,000 円（1回あたり） ＊交通費は支給しない。

別記様式

「家庭教育支援講座」報告書

令和 年 月 日

千葉県教育庁教育振興部
生涯学習課長 様

所在地 下

名称

代表者氏名

担当者氏名

電話

実 施 日 時	令和 年 月 日 () 午前・午後 : ~ :
講 座 の 名 称	
実 施 場 所 所在地・会場名	
参 加 者 数	
講 師 名	
講 座 内 容	
【内容】	
【感想・意見・今後の展望】	

令和7年度 企業における 家庭教育支援講座

家庭における教育

家庭教育は、子供たちが基本的な生活習慣や情操、社会的マナーなどを身に付ける上で非常に重要です。しかし、核家族化や地域社会のつながりの希薄化などにより、保護者が孤立して子育ての悩みや不安を抱える現状が指摘されています。

そのため、地域全体で保護者をサポートする家庭教育支援が求められています。

(参考) 第4期千葉県教育振興基本計画(令和7年3月策定)

【基本目標3】地域全体で子供を育てる体制と全ての人が活躍できる環境づくり
施策1-1 家庭教育への支援と家庭・地域との連携・協働の推進

千葉県教育委員会は、企業等からの要請に基づき、普段から、家庭教育について学ぶ機会や時間がなかなかとれない働く父親・母親等を対象に、家庭教育の重要性を知っていただくため、社員研修等の機会を利用した「家庭教育支援講座」を実施しています。

実施期間

令和8年2月頃までに実施

申込期間

令和7年7月3日(木)～9月30日(火)

場 所

各企業の研修室・会議室など

講 師

千葉県教育委員会が派遣した講師が講座を担当します

テーマは家庭教育に関連するもので、各企業の研修担当者様と相談させていただきます。

ぜひ、社員研修としてご活用ください！



費用は無料！

**先着5企業
まで**



こちらの二次元コードから
「ちば電子申請サービス」
にて、お申し込みできます。

《問い合わせ先》

千葉県教育庁教育振興部生涯学習課

学校・家庭・地域連携室

電話 043-223-4069

FAX 043-222-3565

E-mail kysho2@mz.pref.chiba.lg.jp

令和7年度 実施可能講座（例）一覧

No.	内容	実施方法		講師
		対面	オンライン	
1	子育てが楽になる方法			諸富 祥彦 氏 明治大学 教授
2	子供の不安の理解と対応 ～認知行動療法の視点から～	○	○	浦尾 悠子 氏 千葉大学 特任講師
3	「子どもの『困った』行動への対処法」 ～ペアレンティングのワークを通じて～	○	○	山中 多民子 氏 DV・虐待予防研究会代表
4	子どものレジリエンス （自ら問題に向き合い対処する力）を 育てるために	○	○	小柴 孝子 氏 やまびこ心理教育研究所所長
5	イキイキと働いている今どきの新社会人が 10代に経験している7つのこと ～1万人の大学生のキャリア支援から見えてきたこと～	○	○	飛鳥井 郁枝 氏 つばき高等学院 キャリア教育センター長
6	思春期の子どものころとからだ ～家庭と学校の連携からみえてくるもの～	○	○	山崎 さなえ 氏 千葉県SCSV
7	LGBTQを自分の問題として考える ～1人ひとりの性のあり方を尊重するために～	○	○	伊藤 悟 氏 NPO法人すこたん！主宰
8	子どもの心の発達課題とその支援 ～子どもの豊かな心を育むためのヒント～	○	○	水鳥川 洋子 氏 NPO法人 子どもセンター帆希理事
9	いざという時の頼り先、頼り方 ～地域の子ども支援機関・福祉機関を学ぶ～	○	○	佐藤 佑紀 氏 NPO法人 ダイバーシティ工房

※上記はあくまで一例ですので、お気軽に御相談ください。

昨年度の家庭教育支援講座の様子

エイブリック株式会社（令和7年1月21日）

仕事と育児の両立セミナー「日々の暮らしの中で～」

講師：川島 隆太 氏

（千葉県スクールソーシャルワーカースーパーバイザー）



別記様式

「家庭教育支援講座」報告書

令和 年 月 日

千葉県教育庁教育振興部
生涯学習課長 様

所在地 下

名称

代表者氏名

担当者氏名

電話

[illegible]